



iPS細胞に関する説明用スライドを各自のPCで確認

活用場面

一斉学習
教師による教材の提示

個別学習
個に応じた学習
調査活動
思考を深める学習

活用した機器等

Chromebook
電子黒板

活用したアプリ等

Google Classroom
Google スプレッドシート
Google スライド
Google Forms

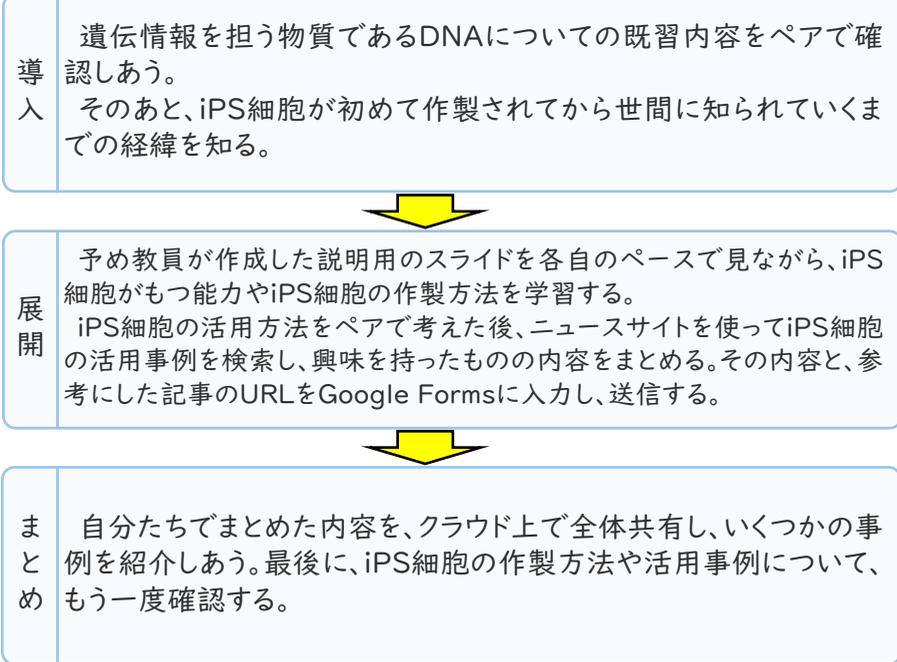


授業で提示した資料の一部

学習のねらい

iPS細胞の作製方法や機能について理解する。その上で、ICTを活用して、iPS細胞の活用事例を調べたり、他の人が調べた事例を確認したりしてさらに理解を深め、iPS細胞の概要について説明できるようになる。

学習の流れ



ココでICTを活用!

Google Classroomで、教員が作成したiPS細胞の説明用のGoogle スライドを共有し、生徒が各自のペースでスライドを確認しつつiPS細胞の作製方法等を理解できるように工夫した。
iPS細胞の活用事例については生徒自身がChromebookを使ってインターネット検索し、まとめた内容を、参考にしたページのURLとともにGoogle Formsで送信させるようにした。そしてその回答結果をGoogle スプレッドシートに反映させることで、生徒どうしが集めた情報を全体で共有し、各自が関心を持ったものについて確認できるようにした。

活用のメリット、実践の工夫・振り返り等

各自のペースで説明用のスライドを確認できるようにしたことで、iPS細胞の作製方法についての理解は深まっていたように思われる。また、iPS細胞の活用事例については、検索を行うサイトにある程度制限をかけて専門的になりすぎない範囲でニュースの記事から集めさせるようにした。それぞれが実際の事例を検索する経験をしたことで、より身近なものとして理解できていたと考えられる。
今後は生徒の提出物に対して、フィードバックまでICTを使い、授業の質を高めていけるような取組みを考えていきたい。